

かてい学しゅうのすすめかた

1・2年生

学校からかえったら、まず「しゅくだい」をしましょう。「しゅくだい」がなかったり、しゅくだいが早くおわったりしたら、下のひょうの中からえらんで、学しゅうしましょう。学しゅうがおわったら、おうちの人にみてもらいましょう。

☆もくひょうのじかん 1年生・・・20ぶんいしょう 2年生・・・30ぶんいじょう

<p>ひらがな</p>	<p>○ 音読 ○</p> <ul style="list-style-type: none"> • ものがたりや詩をおうちの人に聞こえる声の大きさを元気に読みましょう。 • 気持ちよさをこめて、すらすら読めるまで、何回も読みましょう。 <p>○ ひらがな・かん字・書くこと ○</p> <ul style="list-style-type: none"> • 書きじゅんをたしかめながら、ひらがなやかん字をていねいに書くれんしゅうをしましょう。 • 教科書を、ていねいな字で、書きうつしてみましょう。 • 日記や作文（100～200字くらい）、詩などを書いてみましょう。 <p>○ 読書 ○</p> <ul style="list-style-type: none"> • おうちの人に本を読んでもらったり、自分の好きな本を読んだりしましょう。 • いみのわからないことばがあったら、おうちのひとにききましょう。
<p>わくわく</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 教科書やドリルのもんだいをといてみましょう。同じようなもんだいに何回もとりくむのもよいでしょう。 • けいさんのしかたをおうちの人にせつめいしてきましょう。 • おはなしのもんだいをとくときは、えをかいてかんがえてみましょう。 • かけ算の九九をノートの書いたり、言ったりしておうちの人に聞いてもらいましょう（2年生） • いろいろなものの長さをはかってみましょう。（2年生）
<p>うんどう</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 外あそびをして、元気な体をつくりましょう。 • なわとびで、いろいろなとびかたにチャレンジしてみよう。
<p>そのほか</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 虫や草花をよくみてみましょう。（絵をかいてみるのもよいです。） • ずかんやじてんで、いろいろなことをしらべてみましょう。 • 家にかえったら、えんぴつをけずったり、教科書・ノートをそろえたりして、つぎの日の学しゅうのじゅんびをしましょう。 • その日あったことをおうちの人に話してみましょう。 • おうちの人のお手伝いをたくさんしましょう。